

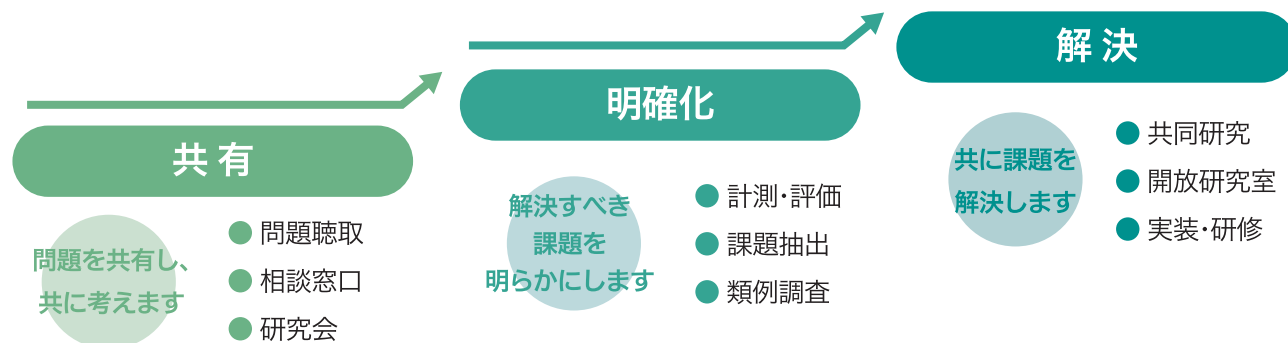
秋田県産業技術センターをご活用ください

まずはお気軽に
ご相談を！

秋田県産業技術センターは、秋田のものづくり企業の持続的な発展のため「技術ソリューションを提供するHUB機関」を目指します。当センターは「人と人」「技術と技術」を繋ぎ、次のステップで企業価値の向上を支援いたします。



HPはこちら



令和5年度 利用実績

◎技術相談	2,663件
◎設備利用	1,606件
◎簡易受託	786件
◎共同研究	73件
◎開放研究室	15社

秋田県内の製造業 1,535事業所

※技術相談は無料です。簡易受託研究、受託研究、共同研究については各種経費をご負担いただきます。

見学も随時
受け入れております

当センターの保有設備ほか、取り組んでいるテーマについて
実際にご覧いただけます。見学メニューはこちらのQRから▶▶



[お問い合わせ] 秋田県産業技術センター TEL:018-862-3414 E-mail:kikaku@aitc.pref.akita.jp URL:https://www.aitc.pref.akita.jp/

共同研究からの開発事例

株式会社 ホクシンエレクトロニクス
水素濃度計

- ◎ 医療機器分野への進出
- ◎ 超音波を用いた呼吸測定
- ◎ 水素濃度のリアルタイム測定

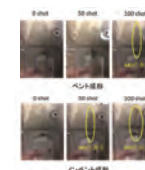


水素濃度計の試作機

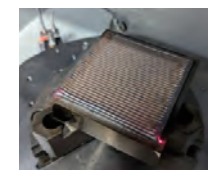
改善ワーキンググループの紹介

現場でのトラブルを複数の専門家の目で捉え考えることで素早く見出し、解決すべき課題を明らかにして総合的に処方します

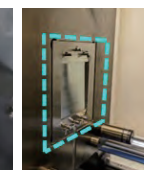
金型技術改善WG 金型・成形加工を改善する要素の技術



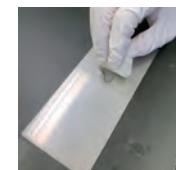
ベント式射出成形による金型消耗の低減



金属積層造形の金型への応用



レーザーによる部分熱処理

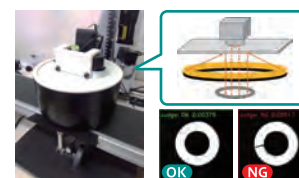


機能性コーティング(離型剤など)

生産プロセス改善WG ロボティクスとDXで生産性を向上！

●DXによる生産工程改善

製品の不良判定



●省力化・自動化

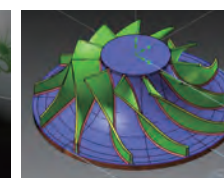
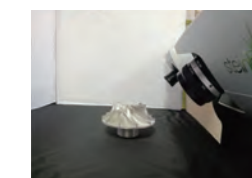
独自ハンド設計・試作



●リバースエンジニアリング

形状データ

CAMデータ



脆性材加工改善WG サファイア・ガラスなど脆性材加工の評価と改善

●材料成分分析



●表面微細構造観察



- ・フィゾー干渉計
- ・プローブ顕微鏡
- ・平坦度計
- ・超高精度三次元測定機
- ・白色顕微鏡干渉計

●材料物性評価



執筆者

秋田県産業技術センター
所長

斉藤 耕治 氏

Saito Koji

昭和38年、旧由利郡大内町生まれ。昭和63年秋田大学大学院卒業後、横河電機株式会社や秋田県高度技術研究所にて勤務。

秋田輸送機コンソーシアム(ASCA)・東北航空宇宙産業研究会(TAIF)を立ち上げ、県産業労働部次長を経て、令和5年4月より現職。令和6年3月京都芸術大学卒業。趣味は定食屋巡り、好きな食べ物は肉鍋定食。